

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社イズミ ゆめタウン廿日市

(2) 事業所の所在地

広島県廿日市市下平良2丁目2-1

(3) 業種

5611 百貨店, 総合スーパー

2 計画の期間

本計画の期間は、平成29年度を基準年度とし、平成30年度から令和4年度までの5年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度	計画期間の実績				
		上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	(上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成29年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	7,871	7,477 (5.0)	7,566 3.9	6,667 15.3	5,647 28.3		
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス実排出量総計	7,871	7,477 (5.0)	7,566 3.9	6,667 15.3	5,647 28.3	100.0	100.0
温室効果ガスみなし排出量							
実績に対する自己評価	コロナ過により一時営業時間の短縮・売り場面積の縮小により使用量の減少と運用見直しによる電気使用量の削減を行った為の大幅に現状した。						

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

建物延床面積 × 営業時間 (m<sup>2</sup>\*h)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度	計画期間の実績				
		上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)	(上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成29年度	令和4年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	0.01103	-100.0	0.01060 3.9	0.00934 15.3	0.00791 28.3	100.0	100.0
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	0.00411	-100.0	0.00408 0.7	0.00389 5.4	0.00363 11.8	100.0	100.0
実績に対する自己評価	コロナ過により一時営業時間の短縮・売り場面積の縮小により使用量の減少と運用見直しによる電気使用量の削減を行った為の大幅に現状した。(一時的な対応の為営業時間及び面積はそのままの数値にて提出)						

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	電気使用量の1%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷暖房温度の適正管理(熱源設備運用改善)</li> <li>・BEMSデーターを利用し省エネ委員会実施し運用改善</li> <li>・外調機インバーターにCO2制御導入</li> </ul>
2			
3			
4			

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み (環境価値の活用等)

	種類	合計量
1	なし	
2		
3		

##### ○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	なし		
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。